

授業科目コード	1723200	授業科目名	国際メディア論 I		担当教員名	中川 恵
対象学部・学科		分野区分	学年	単位数	学期	曜日・時限
放送・メディア映像学科		専門	2	2	前期	
ディプロマポリシー						
DP1-2 映像制作、シナリオ作成、アナウンス技術、メディア分析、CG制作、情報処理のいずれかの分野での専門知識・技術を修得している。						
レベル2 専門知識・技術の重要な要素を正確に理解している。						
授業のテーマ						
第二次世界大戦後の国際関係の変化と特徴を説明し、国際政治とメディアの関係について講義する。						
授業の到達目標						
到達目標1	第二次世界大戦後に発生したさまざまな戦争を例に、国際関係がどのように変化し、それをメディアがどう伝えたかを学ぶ。現在の私たちをとりまく「情報」について考えるための基礎的な知識と考え方を修得することを目的とする。					
到達目標2						
到達目標3						
到達目標4						
到達目標5						
受講上(授業外学習含む)の注意点						
関連科目						
【履修を済ませていることが必須の科目】						
【履修していること、履修することが望ましい科目】						
教科書・参考書など						
講義中に指示。						
授業計画						
回数	項目	内容(予習復習指示などを含む)			使用資料	
1	総論	「情報」の持つ意味				
2	国際メディア①	各国の新聞社・通信社				
3	国際メディア②	各国のテレビ・ラジオ局				
4	ベトナム戦争①	二大陣営の形成・ベトナム戦争の経緯				
5	ベトナム戦争②	ベトナム戦争とメディア(報道写真)				
6	ベトナム戦争③	ベトナム戦争とメディア(テレビ報道)				
7	ベトナム戦争④	ベトナム戦争と「報道の自由」(日米比較)				
8	冷戦とメディア①	冷戦期の社会状況(米国)				
9	冷戦とメディア②	冷戦期の社会状況(ソ連・東欧諸国)				
10	冷戦とメディア③	冷戦構造の終結と情報管理の変化				
11	湾岸戦争①	湾岸戦争の経緯				
12	湾岸戦争②	湾岸戦争と欧米メディア				
13	湾岸戦争③	湾岸戦争とアラブ・メディア				
14	ユーゴスラビア内戦①	ユーゴスラビア内戦の経緯				
15	ユーゴスラビア内戦②	ユーゴスラビア内戦とメディア				
試験						
成績評価基準						
成績評価基準項目		内容等			評価割合	
平常点 定期試験		授業への参加度			30% 70%	
特徴ある授業方法		【授業方法について】				
学生への連絡事項		私語および中途入室・退室は厳に慎むこと。				